

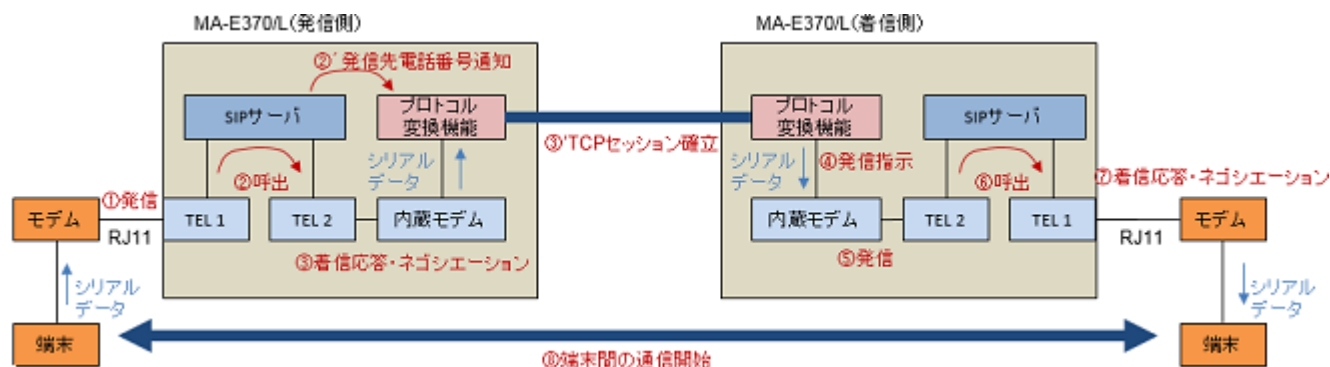
目次

モデムリレー機能を使用する 1

 設定 1

モデムリレー機能を使用する

TELポートに接続したモデムからの発信を内蔵するアナログモデムに着信させシリアルデータを取り出した上でIP化してソケット通信を行います。



設定

WebUIからモデムリレーの設定を行います。
設定ボタンを押すとサービスが再起動し設定が反映されます。

モデムリレー設定

モデムリレー

☐ 使用する ☒ 使用しない

シーケンスNo.

1

接続アカウント

admin

制御用ポート番号

30000

データ用ポート番号

30001

TTY 文字サイズ

8

接続制限

☒ 有効 ☐ 無効

接続先

電話番号	IPアド レス
電話番号	IPアド レス
電話番号	IPアド レス
電話番号	IPアド レス
電話番号	IPアド レス
電話番号	IPアド レス
電話番号	IPアド レス
電話番号	IPアド レス
電話番号	IPアド レス
電話番号	IPアド レス

接続元

アカウント	IPアド レス
アカウント	IPアド レス
アカウント	IPアド レス
アカウント	IPアド レス
アカウント	IPアド レス
アカウント	IPアド レス
アカウント	IPアド レス
アカウント	IPアド レス
アカウント	IPアド レス
アカウント	IPアド レス

設定

項目	説明
モデムリレー	モデムリレーの使用有無を選択します
シーケンスNo.	接続シーケンスを シーケンス1 シーケンス2 から選択します
接続アカウント	接続に使用するアカウントを設定します
制御用ポート番号	モデムリレーの接続処理に使用するポート番号を設定します
データ用ポート番号	接続確立後のデータ送信に使用するポート番号を設定します
TTY文字サイズ	キャラクタのビット長を選択します
接続制限	接続制限の有効・無効を選択します
接続先	接続先の電話番号□IPアドレスを設定します
接続元	接続制限を有効にした際に、接続を許可する接続元のアカウント□IPアドレスを設定します

From:

<https://ma-tech.centurysys.jp/> - **MA-X/MA-S/MA-E/IP-K Developers' Wiki**

Permanent link:

https://ma-tech.centurysys.jp/doku.php?id=mae3xx_ope:modem_relay:start

Last update: **2017/02/21 16:05**